

## 安全な見守り活動のために

鶴見小学校PTAでは、校外委員会のつるみっ子見守り隊の活動や、校内委員会でのサポーター活動を通して、児童の登下校安全見守り活動を行っています。

「具体的な旗ふりの仕方を知りたい」というご意見がありましたので、横浜市道路局作成の「はたふり誘導ハンドブック」より、横断旗の使い方などを抜粋しました。この用紙をよくお読みになって、日々の活動にお役立てください。

また、鶴見小学校学援隊では、年1回(春頃)登下校見守り活動研修を行っています。(新型コロナウイルス感染症対策のため変更になる場合があります。)

案内が配布されましたら、ぜひご参加ください。

横浜市通学路はたふり誘導ハンドブック PDF

横浜市 HP>暮らし・総合>まちづくり・環境>交通>交通安全>スクールゾーン活動(通学路交通安全プログラム)



### あわてない



『安全第一』  
『慌てない』

自動車が並んでしまったり、児童がたまってしまうても、あわてずに行動しましょう。**児童の安全が第一**です。

### 自分の身も守る



車道には出ないことが原則です。やむを得ず車道に出る場合は、**自動車の脇を通り抜けてくるバイクや自転車**に十分注意しましょう。

### 大きく、はっきりと

曖昧な動作はわかりづらく、たいへん危険です。

自信をもって、  
★わかりやすく、★大きく、  
★はっきりと、★てきぱきと  
行いましょう。



9

### 自動車に指示をしない



横断旗には自動車を止める強制力はありません。運転手に発進の指示をすることもやめましょう。

11

裏にも続きます

## 横断旗の使い方

### 児童を待たせるとき



1

児童が横断したり飛び出したりできないように、旗を地面と水平に持ちます。

2



児童が歩道ギリギリの所で待っていたら、「危ないから、ちょっと下がって待とうね」と声をかけて下さい。

5

### 車に止まってもらうとき



1

左右の安全を確かめ、



2

旗をとつぜん道路に出さず、**いったん頭上に上げて**ドライバーに合図します。



3

左手を使って、児童が飛び出さないように防ぎます。

6

## 横断旗の使い方

### 児童を横断させるとき



1

自動車が止まってくれたら、左右の安全をもう一度確かめます。

2

旗を道路に出して、児童を渡らせます。

すり抜けてくる自転車やバイクに注意！



3

横断するときには、児童に手を上げるように指導をお願いします。



7

### 児童が横断し終わったら

1

児童が渡りきったら、左手で横断歩道をふさぎ、後からくる児童を止めます。

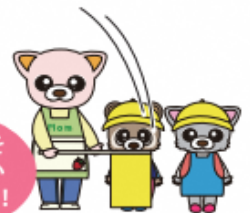


2

とつぜん旗を戻すと児童にぶつかる恐れがあるので、**旗を一度頭上に上げてから元に戻します。**



児童に旗をぶつけないように注意！



8

ご自身の安全にも十分注意しながら、児童の安全見守り活動をしていただくよう、よろしく申し上げます。